

車で旅する みなみ北海道

観光ドライブマップ



乙部町・滝瀬海岸（シラフラ）

ACCESS GUIDE

主要都市からのアクセス(目安)

飛行機	東京(羽田)	約1時間30分	函館
	大阪(伊丹)	約1時間40分	函館
	札幌(新千歳・丘珠)	約40分	函館
	名古屋(中部)	約1時間30分	函館
	奥尻	30分	函館
JR	東京(新幹線)	約4時間	函館
	札幌(スーパー北斗)	約3時間30分	函館
フェリー	青森	約3時間40分	函館
	大間	約1時間30分	函館



※2019年3月末現在、詳細は各社へご確認ください。

INFORMATION

航空(予約案内)		
●ANA ☎0570-029-222	●エア・ドゥ ☎0120-057-333	●タイガーエア台湾 ☎03-6455-0242
●JAL ☎0570-025-071	●エバー(EVA) ☎0138-36-1311	
JR北海道		
●函館駅 ☎0138-23-3085	●五稜郭駅 ☎0138-41-3745	●八雲駅 ☎0137-63-2540
●新函館北斗駅 ☎0138-83-5057	●大沼公園駅 ☎0138-67-2352	●長万部駅 ☎01377-2-2025
●木古内駅 ☎01392-2-2049	●森 駅 ☎01374-2-2079	●電話案内センター ☎011-222-7111
フェリー		
●ハートランドフェリー	●青函フェリー	●津軽海峡フェリー
江差 ☎0139-52-1066	函館 ☎0138-42-5561	函館 ☎0138-43-4545
奥尻 ☎01397-2-3131	青森 ☎017-782-3671	青森 ☎017-766-4733
		大間 ☎0175-37-3111
都市間バス		
●北都交通(函館~札幌) ☎0138-22-3265	●北海道中央バス/道南バス(函館~札幌) ☎011-251-0600	●北海道バス(函館~札幌) ☎050-3533-0800
●函館バス(駅前案内所) (函館~長万部/江差/せたな) ☎0138-22-8111		●道路交通情報センター ☎050-3369-6651
		●北海道 札幌方面情報 ☎050-3369-6601
		●北海道地方高速情報 ☎050-3369-6760
		●北の道ナビ P.C版URL http://www.northern-road.jp/navi/ 携帯版URL http://n-r.jp

レンタカー
レンタカーについては、JR新幹線駅及び函館駅付近、空港、フェリーターミナル等で借りられます。詳しくは各社または各観光協会へお問い合わせください。

■企画・発行：北海道渡島総合振興局労働観光課 TEL:0138-47-9461(2019年3月発行) ■編集・印刷：有限会社三和印刷

このドライブマップはふるさと北海道応援寄付全庁活用作成しています。

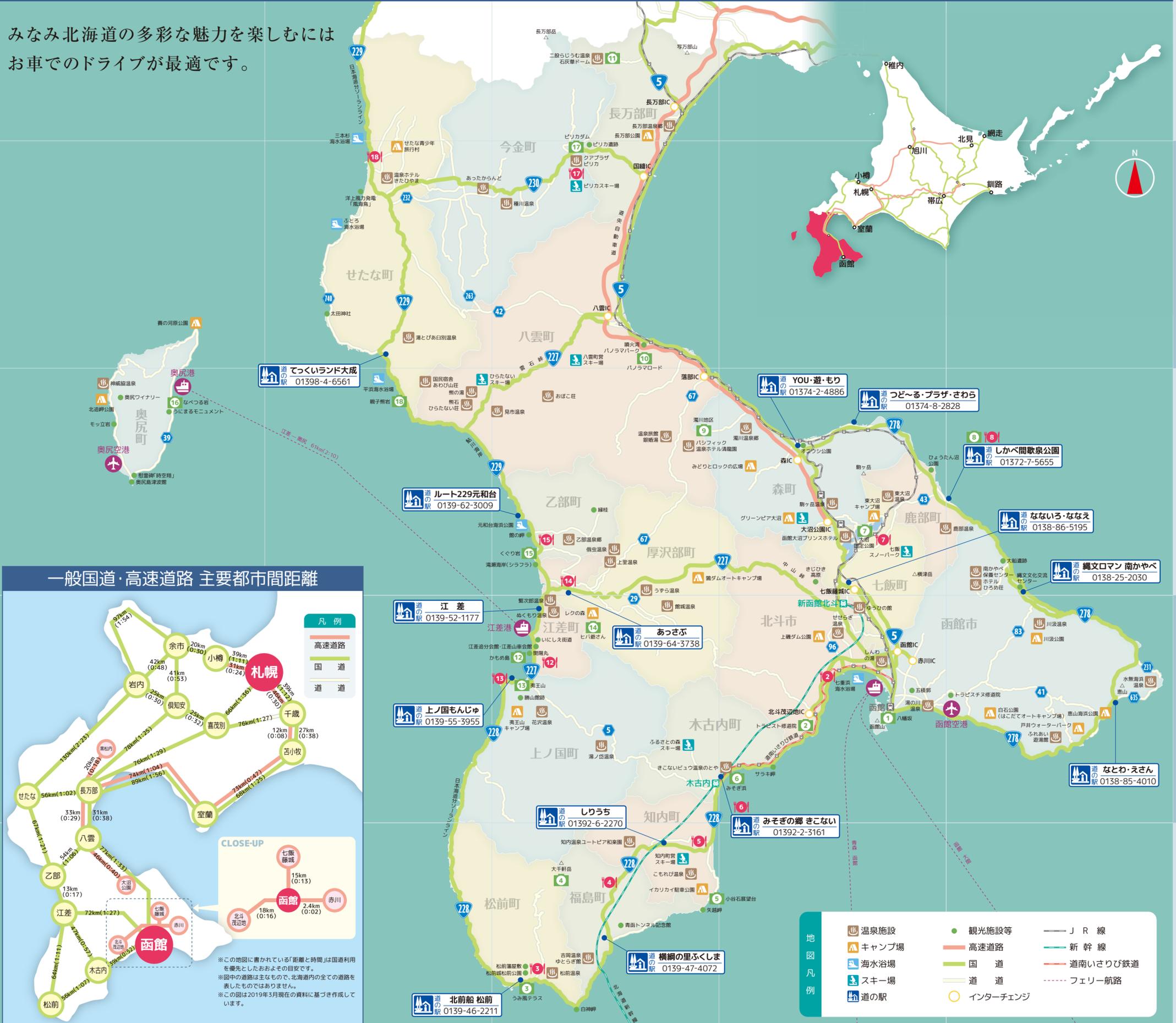
みなみ北海道 おすすめ 絶景 スポット

<h3>① 八幡坂</h3> <p>函館市 MAP 4-D</p> <p>函館市末広町</p> <p>歴史的建造物を今も数多く残す函館。中でも西部地区に集中する坂は情緒あふれる石畳で、坂の上から見下ろすと、まっすぐと伸びる港町らしい絶好のロケーションが広がっています。冬になるとイルミネーションで彩られ、映画のワンシーンのような夜景が楽しめます。</p>	<h3>④ 大千軒岳</h3> <p>福島町 MAP 5-C</p> <p>福島町千軒</p> <p>町民のふるさとの山、大千軒岳。標高1,072mの山頂を目指すなら、駐車場を完備した奥二股登山口からの約6km、約4時間のコースがオススメ。山頂からは、市街地から津軽海峡までのパノラマが一望できます。</p>	<h3>⑦ 大沼国定公園</h3> <p>七飯町 MAP 3-D</p> <p>七飯町字大沼町 (JR大沼公園駅から徒歩5分)</p> <p>日本新三景にも選定されている大沼国定公園は、活火山である駒ヶ岳と、その麓に広がる大沼湖、小沼湖、蓴菜沼と湖面に広がる126もの小島があり、雄大な景色が広がっています。公園内の島の一部は橋で繋がれ、散策ルートとして整備されています。</p>	<h3>⑩ パノラマロード</h3> <p>八雲町 MAP 2-C</p> <p>八雲町浜松368-8</p> <p>海へ向かって真っすぐ伸びる白樺並木の道が美しい「パノラマロード」。隣接する情報交流物産館丘の駅には近隣市町の特産品がそろい、道立公園噴火湾パノラマパークにはユニークな遊具をそろえた広場、バーベキューコーナー、パークゴルフ場、オートキャンプ場があり、家族そろって楽しめます。</p>	<h3>⑬ 夷王山</h3> <p>上ノ国町 MAP 4-C</p> <p>上ノ国町字勝山</p> <p>標高159mの山頂からは、奥尻島や、せたな方向へ伸びる海岸線の他、史跡「勝山館跡」主要部や天の川の河口、街の中心部が一望できます。</p>	<h3>⑯ なべつる岩</h3> <p>奥尻町 MAP 3-A</p> <p>奥尻町字奥尻(奥尻港から約1km)</p> <p>奥尻島のシンボル、ドーナツ型の岩。自然に形成され、鍋の取っ手(ツル)に似ていることからその名がつけました。高さ19.5m、夜間はライトアップされています。夜になるとイカ釣り漁船の漁火夜景が幻想的な光景を生み出します。</p>
<h3>② トラピスト修道院</h3> <p>北斗市 MAP 4-D</p> <p>北斗市三ツ石392 (道南いさりび鉄道:渡島当別駅から徒歩20分)</p> <p>1896(明治29)年に設立された日本最初のシトー会トラピスト修道院。修道院の正面は石畳風の舗装が施された並木道となっており、静寂で牧歌的な雰囲気味わえます。また修道院で作られたバター、バター飴やクッキーは有名で、好評を博しています。</p>	<h3>⑤ 小谷石展望台</h3> <p>知内町 MAP 5-C</p> <p>知内町字小谷石</p> <p>知内町・小谷石地区にある展望台。100段を超える階段を上った先には奇岩「イカリカイ島」越しに津軽海峡を眼下に望み、晴れた日には青森県下北半島や下北半島を見ることが出来ます。</p>	<h3>⑧ しかべ間歌泉公園</h3> <p>鹿部町 MAP 3-E</p> <p>鹿部町字鹿部18-1</p> <p>道の駅が併設された全国でも珍しい間歌泉が見られる公園。間歌泉は約10分間隔で103度の温泉が高さ15mまで噴き上がり、駒ヶ岳や遥か羊蹄山まで見渡せるすばらしい眺望や、噴き上がった温泉を利用した足湯も楽しめます。</p>	<h3>⑪ 二股らじうむ温泉(石灰華ドーム)</h3> <p>長万部町 MAP 1-C</p> <p>長万部町字大峰</p> <p>世界でも珍しいラジウム含有の石灰華ドームがあるかけ流し天然温泉。温泉中の多量に含まれた炭酸石灰成分が沈殿した物で、世界有数の石灰華となっており、北海道の天然記念物にも指定されています。</p>	<h3>⑭ レクの森 ヒバ爺さん</h3> <p>厚沢部町 MAP 4-C</p> <p>厚沢部町緑町(レクの森内徒歩30分)</p> <p>レクの森の奥、豊かな樹林帯を縫うようにつくられた散策路をたどると、どっしりと根をおろすヒバ爺さんに出会うことができます。直径2m、高さ30mで樹齢600年といわれているヒバの巨木で、その迫力は圧巻です。</p>	<h3>⑰ ピリカダム</h3> <p>今金町 MAP 2-C</p> <p>瀬棚郡今金町字美利河</p> <p>道南最大の「美利河ダム」は洪水調整・流水の正常な機能の維持・かんがい用水の補給・発電を目的として、平成3年竣工しました。ダムの堤体の長さは1,480mあり、重力式コンクリートダム(755m)とロックフィルダム(725m)を合わせた複合ダムとしては『日本一』を誇ります。</p>
<h3>③ うみ風テラスからの景色</h3> <p>松前町 MAP 5-C</p> <p>松前町字唐津379(道の駅北前船 松前)</p> <p>北海道最南端にあり、歴史と250種1万本の桜を誇る松前町の中心部にある道の駅北前船 松前に2018年春に完成したうみ風テラスは、津軽海峡の絶景を一望できる人気スポット。松前ならではの海の幸を同時に堪能できるのも魅力です。</p>	<h3>⑥ みそぎ浜</h3> <p>木古内町 MAP 4-D</p> <p>木古内町字前浜</p> <p>木古内町最大のイベントであり、180年以上続く伝統神事でもある「寒中みそぎ祭り」のメイン会場でもある「みそぎ浜」。天気の良い日には津軽半島も見ることができ海の目の前にある鳥居はとても珍しい景色になっています。</p>	<h3>⑨ 濁川地区(林道から)</h3> <p>森町 MAP 3-C</p> <p>森町字濁川</p> <p>森町の北西部に位置する濁川を上流へ進むと、深い森で覆われた渓谷が突然開け、豊かな田園風景が広がります。太古の火山噴火により形成されたカルデラである濁川盆地です。北海道唯一の地熱発電所を横目にさらに奥へと進み、林道三岳線を上がると、盆地を見渡せる絶景スポットに。運がよければ駒ヶ岳が望めます。</p>	<h3>⑫ かもめ島</h3> <p>江差町 MAP 4-C</p> <p>江差町字鴉島</p> <p>檀山道立自然公園の特別区域に指定されるこの美しい自然の小島は、江差のシンボルとして多くの人に愛され、親しまれています。島の上にはキャンプ場があり、島の上から見る夕日は、絶景です。</p>	<h3>⑮ くぐり岩</h3> <p>乙部町 MAP 3-C</p> <p>乙部町字滝瀬</p> <p>海に突き出た断崖の先にぽっかりと空いた穴。今から400年ほど前に当時盛んだったニシン漁のために掘られたもので、穴越しに見える夕陽と遠くに見える漁火は絶景です。</p>	<h3>⑱ 親子熊岩</h3> <p>せたな町 MAP 3-B</p> <p>せたな町大成区長磯</p> <p>親熊が子熊に手を伸ばし、抱きかかえようとしているように見えるシルエットは、まるで自然の産物とは思えないほどによくできています。夕日が沈む頃には、その情緒ある姿がくっきりと現れます。</p>

みなみ北海道観光ドライブマップ

みなみ北海道 おすすめ **グルメ**

みなみ北海道の多彩な魅力を楽しむには
お車でのドライブが最適です。



- 函館スイーツ**
日本初の国際競争力として開港し、早く西洋文化を取り入れ発展してきた「函館スイーツ」は、豊富な原材料を元に美味しい和洋菓子が数多く販売されています。
■函館市内・近郊約7店舗
(事務局)株式会社アキヤマ内
北斗市東前3-41
☎0158-73-0700
☎0158-73-0700
[休] 月曜
[詳] 詳細は下記サイト参照
http://www.hakodate-sweets.com
- ホッキ貝、ホテル貝、義勇力などの蒸焼き**
漁師の漁獲で、独自のブランドが認められ、独自の味と食感を誇るホッキ貝(がらう)力キ「を」をはじめ、ホッキ貝やホテル貝などを蒸し焼きにして食べられます。蒸の他に広がる函館湾や函館山の雄大な景色も。
■貝鮮船北斗フィッシャリー
[住] 北斗市東前1丁目15番29号
☎0158-73-0700
☎0158-73-0700
[休] 月曜
(月曜祝日の場合はその翌日)
- 浜ちゃんぼん**
城下町松前。その松前城のすぐ下にある三久水産の各種加工品。そのほか、おみやげなど。海産物をたっぷり使い、白濁スープで仕上げたラーメン「松前ちゃんぼん」。一番人気のメニューです。
■三久本店
[住] 松前郡松前町字山125
☎0159-42-2039
☎0159-42-2039
☎11:00~20:00
[休] 月曜
- 十割そば**
海拔約100mで昼夜の温度差が激しい下千軒谷で栽培された、自然乾燥にこだわって作られたそば粉を100%使用。歯ごたえが立つ。もちもちとした食感が特徴です。
■千軒そば
[住] 松前郡松前町字千軒283
☎0159-47-2772
☎0159-47-2772
☎11:30~14:30
☎11:30~14:30
[休] 月、火、金
1~3月は冬期休業
- カキフライ定食**
和の定番の大きめの牡蠣を使ったカキフライ定食は、1個のフライに牡蠣が2個入っているというおとろしな贅沢な逸品。衣はサクサク、中はジューシーな牡蠣の旨味が口いっぱいに広がります。
■大衆刺身・仕出し 川波
[住] 上磯郡知内町字車内31-86
☎01592-5-6588
☎01592-5-6588
☎11:00~14:00
☎16:30~19:00
[休] 日曜(祝日不定休)
- ジェラート**
「ミルクロード」と呼ばれる大沼の離島地帯にある牧場直産のミルク「バーラ」。ミルクアイス、アイス、クリーム、フルーツの各種ジェラートやソフトクリーム、こだわりのチーズを販売しています。
■久保田牧場ミルクパーラー
[住] 松前郡松前町字島山1527-2
☎0158-67-2559
☎0158-67-2559
☎10:00~17:00
(冬期は16:00まで)
[休] 11月~4月は火曜定休
- 森らいず**
森町のご当地グルメで、特産のトマト「ぼたて」を使用したハヤシライス、ライスの形を鯛型にするなどのユニークな工夫のあったり、お土産に最適な森町の各飲食店や宿泊施設で楽しめます。
■買沢ごちそう屋
雑茶(「がちゃびん」)ほか
[詳] 詳細は「森町 森らいず」web検索
- かじめし**
長万部を物かじめし「各店舗でそれぞれ違うかじめしを食べる事ができます。
■長万部町内・7店舗
[詳] 詳細は下記サイトを参照
http://www.osayamabe-kankou.jp/syokukukanimeshi.html
- てっく天丼**
お刺身でも美味しい天然のてっく(ヒラメ)を旨みに天ぷらにした一品。
■グルメブティックもんじゅ
[住] 上ノ国町字東郷3番地
☎0159-55-3955
☎0159-55-3955
☎4~10月 11:00~19:30
11~12月 11:00~18:30
1~3月 11:00~14:00
[休] 月曜
(祝日の場合は翌平日)
- うにクリームパスタ**
乙部の新鮮な魚介とアスパラガスを使用し、クリームソースで仕上げたパスタ。お土産に最適な定番メニュー。お土産に最適な定番メニュー。お土産に最適な定番メニュー。
■キッチンCafeのどか
[住] 乙部町字東郷499
☎0159-62-2510
☎0159-62-2510
☎11:30~14:00
☎17:30~22:00
[休] 水曜
- ピリカダムカレー**
ピリカダムをイメージして作られたダムカレー。今今昔と今昔のクリーム、コロッケを混ぜてお土産に最適な定番メニュー。お土産に最適な定番メニュー。
■クアラザピリカ
レストランRera
[住] 東前郡今金町字美利河205-1
☎0157-83-7111
☎0157-83-7111
☎11:30~14:00(平日)
☎11:30~16:00(土日祝)
[休] 無
- 丸缶ようかん**
昭和14年~15年頃に指を折るなどの厄払いと「おまんこ」の厄払いから生まれた。おまんこを折る厄払いと「おまんこ」の厄払いから生まれた。おまんこを折る厄払いと「おまんこ」の厄払いから生まれた。
■五勝手屋本舗
[住] 江刺町本町58
☎0159-52-0022
☎0159-52-0022
☎18:00~19:30
[休] 無休
(元日除く)
- あさぶメークインコロッケ**
「メークイン発祥の地」として有名な厚岸町で毎年開催される「あさぶメークインコロッケコンテスト」のグランプリ作品のコロッケが道の駅で販売されています。
■道の駅あさぶ
[住] 厚岸町厚岸72-1
☎0159-64-3738
☎0159-64-3738
☎8:30~18:00
[休] 年末年始
- うに丼**
奥尻のうにの美味しさを存分に味わえる料理。お土産に最適な定番メニュー。お土産に最適な定番メニュー。
■飲食店:宿泊施設者数軒
[詳] 詳細は下記サイトを参照
http://www.animaru.com/
- 三本杉の岩シュー**
クッキー生地をのせて焼いたシュークリーム。お土産に最適な定番メニュー。お土産に最適な定番メニュー。
■甲田菓子店
[住] せたな町せたな町東前区
本町54-1
☎0137-87-3065
☎0137-87-3065
☎8:30~17:30
[休] 水曜

- 管内観光協会一覧**
- 函館国際観光コンベンション協会 ☎0158-27-3535
 - 北斗市観光協会 ☎0158-84-1147
 - 松前観光協会 ☎0159-42-2726
 - 福島町観光協会 ☎0159-47-3004
 - しりうち観光推進機構 ☎01592-6-7510
 - 木古内町観光協会 ☎01592-6-7357
 - 七飯大沼国際観光コンベンション協会 ☎0158-67-3020
 - 鹿部温泉観光協会 ☎01572-7-3500
 - 森観光協会 ☎01374-7-1286
 - 八雲観光協会 ☎01377-6-7331
 - 長万部観光協会 ☎01377-6-7331
 - 江差観光コンベンション協会 ☎0159-52-4815
 - 上ノ国町観光協会 ☎0159-55-3955
 - 厚岸町観光協会 ☎0159-64-3738
 - 乙部町観光協会 ☎0159-62-2920
 - 奥尻島観光協会 ☎01597-2-3456
 - 今金町観光協会 ☎0137-82-3561
 - せたな観光協会 ☎0137-84-6205